

概況

【2017年8月31日～2017年9月6日】

- 豪ドルは対米ドルで上昇、対円で横ばいとなりました。
- 米国の住宅関連の指標や雇用統計などが市場予想を下回ったことや、FRB理事の発言を受けて米国の利上げペースが鈍化するとの見方が強まり、米ドルが下落したことから、豪ドルは対米ドルで上昇しました。
- 北朝鮮情勢の緊迫化や米経済指標、FRB理事の発言などを受けて円高が進みましたが、米債務上限に関して米大統領と議会が合意したことで米ドルの下げ幅が縮小し、週間ベースでは豪ドルは対円で横ばいとなりました。

マーケット動向

	2017/9/6	2017/8/30	2017/7/31
豪ドル/円	87.38	87.14	88.24
豪ドル/米ドル	0.800	0.791	0.800
鉄鉱石	76.82	76.08	73.70
豪州政策金利(%)	1.50	1.50	1.50

騰落率

	前週比	前月末比	前年末比
豪ドル/円	0.27%	-0.97%	3.75%
豪ドル/米ドル	1.20%	-0.04%	10.99%
鉄鉱石	0.97%	4.23%	-2.60%

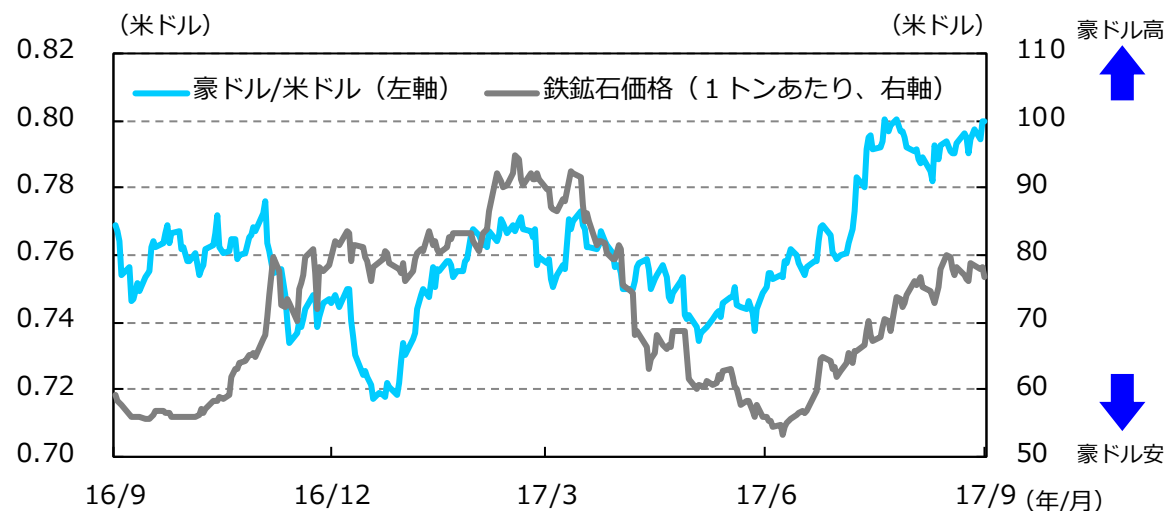
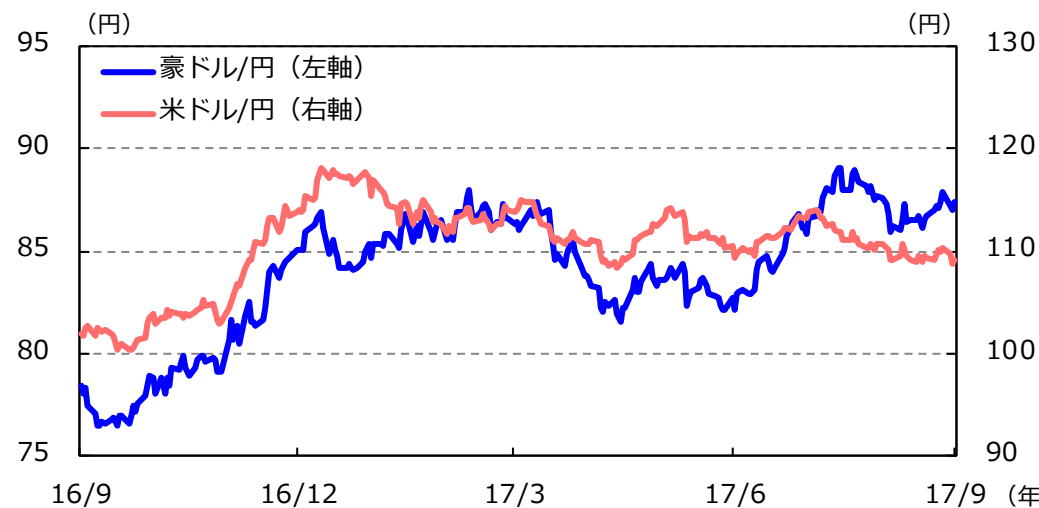
※ 豪ドル/円と米ドル/円の単位は円、豪ドル/米ドルの単位は米ドル。

※ 豪ドル/米ドルの騰落率は豪ドルの対米ドルでの騰落率。

※ 鉄鉱石は青島港の1トンあたりの価格(米ドル)。

※ 前週比は2017年8月30日から2017年9月6日まで、前月末比は2017年7月31日から2017年9月6日まで、前年末比は2016年末から2017年9月6日まで。

為替と鉄鉱石価格



グラフ期間：2016年9月6日～2017年9月6日

出所：Bloomberg

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会